

エースホテル京都 Vinyl Salon Vol.2
第二弾は「David Bowie（デヴィッド・ボウイ）Memorial」に決定
2021年1月10日（土）開催決定！



エースホテル京都(所在地:京都市中京区車屋町245-2、総支配人 ニコラス＝ジェームス・ブラック)では、伝説のロック・スターに焦点をあてた「Ace Vinyl Salon」を開催いたします。今回の第二弾は1月10日（日）昼夜の2回開催で、2016年の1月10日に亡くなったデヴィッド・ボウイを取り上げます。多くのアーティストに影響を与え、ロック史にその名が燦然と輝くデヴィッド・ボウイの楽曲を、著名なプロデューサーであり音楽評論家である立川直樹氏のナビゲートと、Technicsの最高級サウンドシステムでお贈りします。

出身地英国はもとより、世界中のミュージシャンに多大な影響を与え、偉大なミュージシャンとして常にその名が挙がるデヴィッド・ボウイ。その音楽性やファッションはデビュー以来世界に衝撃を与え続けました。ボウイは若かりし頃から京都をたびたび訪れ、その文化を深く愛していたことでも知られています。

今回の「Ace Vinyl Salon Vol.2」はこのデヴィッド・ボウイをテーマに彼の偉大な足跡を振り返ります。ナビゲートは前回同様、プロデューサー、音楽評論家の立川直樹氏。11月24日のフレディ・マーキュリーの命日に開催されたVol.1では、親交のあった立川氏ならではのフレディとの思い出話も披露されました。

今回の会では、どんなこぼれ話が出てくるのかも注目です。

【エースホテル京都公式サイト URL】

<https://www.acehotel.com/kyoto/>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

エースホテル京都 マーケティングコミュニケーションズ Mail: press.kyoto@acehotel.com

【エースホテル京都に関するお問い合わせ先】

宿泊に関するお問い合わせ Mail: reservations.kyo@acehotel.com TEL: 075-229-9000

スペシャル企画：デヴィッド・ボウイのお宝レコードをご持参ください。

今となっては限定盤、廃盤になっていたり、入手困難な来日限定版など、希少かつ貴重なレコードを持っていませんか。持っても自宅にレコードプレーヤーが無く、懐かしのサウンドを聴くことも出来ない・・・そんな方は、ぜひ当日秘蔵のレアアイテムをご持参ください。立川氏が会の前にご自身で試聴する盤を選びます。ご自分のレコードを最高の音響システムで聴いてみませんか？

日 時：2021年1月10日（日）

昼の部：受付13:30、開演14:00、閉会15:30予定

夜の部：受付17:00、開演17:30、閉会19:00予定

昼夜で内容が変わります。（一部重複の可能性もございます）

会場：エースホテル京都 2階 宴会場「Bellview」

京都市中京区車屋町245-2 新風館内

入場料：8,000円(税込み、軽食、1ドリンク付)

バーカウンターにてドリンク、軽食を販売いたします。

申し込み方法：

https://www.tablecheck.com/shops/event-acehotel-kyoto/reserve?start_date=2021-1-10

お問い合わせ：

エースホテル京都 セールス&マーケティング部 075-229-9002 平日 9:00-18:00

ご予約確認のお電話を2日前にさせていただきます。

定員：各回50名

会場では館内のアルコール消毒、座席の間隔を十分に取り、マスクをご持参でない方には配布をするなど感染予防対策をしっかりと取り開催いたします。

協力：Technics、ソニー・ミュージックジャパンインターナショナル、立川事務所

制作：KYOEI

◆館内の衛生プログラム

エースホテル京都では、ゲストの皆様、スタッフ、そして地域の方々の安全と健康を常に最優先事項とし、厚生労働省により推奨されている方法や手順に沿った予防的措置を取り、イベントは内容や人数を制限し営業いたします。各部門のスタッフで構成されたチームが、定期的に既定の衛生環境チェックをしています。

【エースホテル京都公式サイト URL】

<https://www.acehotel.com/kyoto/>

【本プレスリリースに関するお問い合わせ先】

エースホテル京都 マーケティングコミュニケーションズ Mail: press.kyoto@acehotel.com

【エースホテル京都に関するお問い合わせ先】

宿泊に関するお問い合わせ Mail: reservations.kyo@acehotel.com TEL: 075-229-9000